

## JR 東労組水戸

JR 東労組 水戸地方本部 発行責任者 吉 田 浩 美 編 集 情宣部担当

2023.2.17

No.59

## 申7号「駅体制の見直し」に関する申し入れ 提出!

水戸地本は本日、「駅体制の見直し」に関する申し入れを提出しました。

今回の提案内容では、土浦営業統括センター(石岡駅)や水戸営業統括センター (水戸駅)、勝田営業統括センター(日立駅)の箇所体制が変更となり、みどりの 窓口営業時間変更や兼掌窓口化が目指されています。また、業務委託駅の営業体制 変更も合わせて実施されることになりました。組合員・社員の労働環境が大きく変 化する施策であることが明らかになりました。

雇用の確保を前提に、安全の維持や向上、働きやすい職場と職場環境が確立される施策とするため、組合員・社員の要求をもとに団体交渉を行います。

- 1.今施策の目的を明らかにすること。
- 2.今後のみどりの窓口販売体制を具体的に示すこと。また、お客さまサービスを低下させない施策とすること。
- 3.土浦営業統括センター(石岡駅)のみどりの窓口営業時間変更および兼掌窓口化する目的を明らかにすること。また、箇所体制について一般の変形等1が減少する根拠を明らかにすること。
- 4.水戸営業統括センター(水戸駅)のみどりの窓口営業時間変更およびサービスマネージャーの解消、輸送体制の見直しを行う目的を明らかにすること。また、箇所体制について一般の変形等2及び交代2が減少する根拠を明らかにすること。
- 5.水戸営業統括センター(水戸駅)のサービスマネージャー解消後においても、サービス マネージャーが行ってきた業務内容を迅速・的確・丁寧に実施できる駅の業務執行体 制を確立し、必要な要員を確保すること。
- 6.勝田営業統括センター(日立駅)の兼掌窓口化する目的を明らかにすること。また、箇 所体制について一般の変形等1が減少する根拠を明らかにすること。
- 7.勝田営業統括センター(日立駅)の兼掌窓口化に伴う改札内の間内改良は、組合員・社員の声に基づき実施すること。
- 8.東海駅、大甕駅、常陸多賀駅、相馬駅のみどりの窓口営業終了によって、対応できなくなる乗車券類の払い戻しや変更等を明らかにすること。
- 9.東海駅、大甕駅、常陸多賀駅、相馬駅のみどりの窓口営業終了に伴い、「話せる指定 席券売機」を導入すること。
- 10.東海駅、大甕駅、常陸多賀駅のお客さまサポートコールシステム運用拡大と業務執行 体制を具体的に示すこと。
- 11.既にみどりの窓口の営業を終了した駅で、「指定席券売機」「話せる指定席券売機」で対応 できない乗車券類の払い戻しや変更に関する苦情を受けていることから、券売機類の改 修等、対策を講じること。
- 12.南中郷駅無人化を行う目的を明らかにすること。また、運賃ほ脱対策として南中郷駅に自動精算機を導入すること。
- 13.相馬駅のみどりの窓口営業終了を行う目的を明らかにすること。また、原ノ町エリアにおける窓口販売体制について具体的に示すこと。

働きやすい職場環境を実現するため、団体交渉に臨みます。